

2008 秋講座

「パッケージデザイン・マネジメント・コース」

＝ごあいさつ＝

この講座は、当スクールが開催しております「流通系コース、経営・マーケティング系コース、リサーチ技法系コース」の中で、経営・マーケティング系コースに属します。マーケティングとして、この講座は、大いにユニークな存在といえます。というのは、新製品開発、流通、プライシング、広告プロモーションといういわゆる4P型の講座は、時々開催されていますが、こちらに関してはどこにも開催されていない講座であり、また語れる講師も世の中にはそれほどいないからです。ではなぜこの講座を開くのかということになりますが、従来の4P型のマーケティング枠組みの中では、競争は激しく、優れた企業間では有意な差がつけにくくなっています。そして消費者にとっては、商品選択時に、差別化が少ない商品においてはパッケージが決め手となるが増えてきました。特に、店頭の数ある商品の中で、消費者の目に留まることがまず前提となります。商品は、消費者の足を止め、手にしてもらい、そして使い心地がよいということを示すことも重要です。それゆえパッケージの本質を探り、そのデザインをマネジメントする必要があります。この7回の講座で大いに学んで議論を交わして頂きたいと思っております。



学校法人学習院マネジメント・スクール ヘッド・マスター
／学習院大学経済学部教授 上田 隆穂

＝テーマ概要＝

売れるための新商品パッケージデザインから、ブランド資産としてのデザイン管理まで、パッケージデザインをマーケティングツールとして活用する力を育成するための講座です。全6回のコースで、パッケージデザインに関する総合的な知識と実践力を身につけることを目的としています。その回ごとに、出席される方が変更されても結構ですので、6講座全体を有効にご活用ください。

コーディネータ 小川 亮

- <日 程> 10月29日～12月3日 毎週水曜日 19:00～20:30 (全6回コース)
- <場 所> 学習院大学 西5号館 301教室
- <受講料> 80,000円
- <定 員> 25名 *定員になり次第、締め切らせていただきます。
- <最少催行人数> 10名
- <懇親会> 第1回、第3回、第6回の講義終了後に、講師・受講生間相互のコミュニケーションを目的に簡単な懇親会を校内にて開催いたします。
- <代理受講> 申込み者が連続して出席できない場合、事務局へお申し出いただければ、代理の方の受講が可能です。

- <監 修> 学習院大学経済学部 教授/学習院マネジメント・スクール ヘッド・マスター 上田隆徳
- <コーディネータ> (株)アイ・コーポレーション 代表取締役 小川亮

＝ プ ロ グ ラ ム ＝

第1回<10/29(水) 19:00～20:30> 「売れるパッケージデザインの本質」

講師：株式会社アイ・コーポレーション 代表取締役 小川亮

参加者1人1人が、発売されている商品で完成度の高いパッケージを持ち寄り、ディスカッションと事例を通じ、パッケージデザインの役割や売れるためにパッケージデザインに必要な要素について学んでいただきます。

講師プロフィール：慶應義塾大学環境情報学部卒業後、キッコーマン(株)に入社、宣伝部・販促企画部・市場調査部に勤務。同社退職後、慶應義塾大学大学院ビジネススクールにてMBA取得。

現在、パッケージデザイン会社、(株)アイ・コーポレーション 代表取締役。飲料・食品・化粧品などの商品企画・パッケージデザインを多数手がける。2004年武蔵大学非常勤講師。文部科学省学習指導要領改善協カメンバー(商業・マーケティング)も務める。

第2回<11/5(水) 19:00～20:30> 「マーケティングにおけるパッケージ研究の動向」

講師：早稲田大学商学学術院 教授 恩藏直人

様々な市場におけるコモディティ化が進むなか、パッケージに対する期待が高まっている。自社ブランドのポジションを明確化し、他社ブランドとの差別化を実現する上でパッケージは大きな潜在性を有している。今回の発表では、幾つかの調査結果をもとにパッケージが消費行動に及ぼす影響について考察する予定である。

講師プロフィール：1959年生まれ。1982年早稲田大学商学部卒業、1996年より同大学教授、専門はマーケティング戦略。主要著書として、『モバイル・マーケティング』(共著、日本経済新聞出版社、2008年)、『コモディティ化市場のマーケティング論理』(有斐閣、2007年)、『マーケティング』(日本経済新聞出版社、2004年)、『戦略的ブランド・マネジメント』(共訳、東急エージェンシー、2000年)、『競争優位のブランド戦略』(日本経済新聞出版社、1995年)など。

第3回<11/12(水) 19:00~20:30> 「ブランドマネジメントとしてのパッケージデザイン」

講師：株式会社インターブランド ジャパン 取締役副社長 兼 COO 豊隅優
ブランド価値の高いグローバルブランドから、ブランドマネジメントとしてのパッケージデザインの重要性を学びます。

講師プロフィール：1956年生まれ。早稲田大学大学院修士課程修了。外資系IRコンサルティングファームにて海外向け企業広報のコンサル業務を経て、1990年よりインターブランド ジャパンに参加。商品からコーポレートに至るまで幅広いブランディングを経験。1996年取締役、2002年より現職。最近では、経済産業省「JAPANブランド育成支援事業」委員会委員を通じた地域経済活性化プロジェクトにも従事。

第4回<11/19(水) 19:00~20:30> 「新規カテゴリー開発と商品パッケージ戦略」

講師：キッコーマン株式会社 プロダクト・マネジャー室 プロダクト・マネジャー 三宅宏
最大の消費者接点であるパッケージデザインは、近年益々重要性を増してきています。新商品開発や新規カテゴリー創造の実務に携わってきた経験から、実践的パッケージ戦略の事例を中心にお話します。

講師プロフィール：1955年生まれ。慶応大学大学院修士課程修了後、キッコーマン(株)入社。東京販売部、マーケティング部流通企画課、京都支店量販営業担当、酒類事業本部輸入酒類企画室、マーケティング室広告宣伝部などを経て、現職。一橋大学「商品開発とマーケティング」、法政大学大学院ビジネススクール「キッコーマンの商品開発戦略」「広告販促戦略」、慶応大学商学部「商品開発ケース・スタディ」、JMR 商品開発セミナー「商品開発ケース・スタディ」、タナベ経営「ブランディング優秀企業視察セミナー」などでも講演実績がある。

第5回<11/26(水) 19:00~20:30> 「最新包装技術で作るパッケージ優位性」

講師：大日本印刷株式会社 包装事業部 企画本部 本部長 北山晃一
コモディティ化した商品市場において、パッケージは新たな商品価値を生み出す一翼となります。容器設計、包材と言った包装技術の視点から、最新の事例紹介をもとに競争優位性のあるパッケージデザインのつくり方を学びます。

講師プロフィール：1954年生まれ。菓子、食品、飲料など数多くの企業の商品開発、包装デザイン開発ソリューションを長年に渡り手掛ける。科学的見地からの商品開発システムの構築に取り組んでいる。大日本印刷(株) 包装事業部 企画本部 本部長、(社)日本パッケージデザイン協会理事、京都精華大学非常勤講師。

第6回<12/3(水) 19:00~20:30> 「デザイントレンドとその潮流」

トリニティ株式会社 取締役社長・デザインプロデューサー 湯浅保有美
近年、デザイン傾向は、建築・インテリア・プロダクト・グラフィック・ファッションと、その領域を超えて互いに影響しあい、同一の流れを見せています。今回はインテリアの最新潮流であるミラノ・サローネを見ながら、このデザイン傾向の変容を学び、今後来るべきトレンドは何かを一緒に探っていきます。

講師プロフィール：大学卒業後、イタリア輸入家具の商品開発、PRに従事。イタリアのデザイン大学院ドムスアカデミーの立ち上げに参加。1997年独立。企業の社内デザインのバリューアップを図るため、デザインリサーチ、デザイン開発、デザインコミュニケーションを推進するユニークなデザイン会社を運営している。

＝ お 申 込 み 方 法 ＝

- <申込み方法>・申込み用紙にご記入の上、FAXにてお送りください。要領が記入されたE-mailでも承っております。
- ・お申込み確認後、請求書をお送りいたします。
- <受講料> 80,000円(税込)
- ・振込みの際は必ず貴社名を明記してください。
 - ・振込み料は、貴社でご負担ください。
 - ・振込み票をもって領収書に代えさせていただきます。
- <キャンセル>・お振込み後にキャンセルが発生した場合には返金いたしかねます。申込み者の受講継続が不可能になった場合、および講義に出席できない場合は、事務局へお申し出いただければ、代理の方の受講が可能です。

教室

学習院大学 西5号館3F 301教室



<お問合せ先>

学習院マネジメント・スクール 事務局
〒171-0031 東京都豊島区目白1-3-19
TEL: 03-5992-1213 FAX: 03-5992-1219
E-mail: gms-off@gakushuin.ac.jp
HP: <http://open.gakushuin.ac.jp/gms/>